2026年11月9日

福島、その先の環境へ。

中間貯蔵施設用地の状況

概要

・中間貯蔵施設区域は約1,600haであり、区域内の登記記録人数は2,360人となっています。
・地権者との信頼関係はもとより、中間貯蔵施設事業への理解が何よりも重要であると考えており、引き続き、地権者への丁寧な説明を尽くしながら用地取得に取り組みます。

中間貯蔵施設用地の状況について

2026年10月末時点

•用地取得については、10月末時点で契約者数1,990人、面積約1,321haについて契約しております。

中間貯蔵施設用地の状況について　2026年10月末時点

全体面積 約1，600ha	項　目	全体面積に対する面積と割合	全体登記記録人数(2,360人※1)に対する人数と割合
	地権者連絡先把握済み	約1，590ha ※1 99．4%	約2，180人 ※1 92．4%
民有地 約1，270ha（約79%）	契約済 民有地 約1，220ha（±0．0ha） 96．1% ※3	計 約1，321ha （±0．0ha） 82．6%	契約済 計 1，990人 （±0人） 84．3% ※2 連絡先把握済みの2，180人に対する割合は、91．3%
公有地 約330ha（約21%）	公有地 約101ha（±0．0ha） 30．7% ※4		
	その他の公有地 次を含む。 ①道路・水路等のように今後も元々の機能を維持する町有地、県有地、国有地等 ②事業の進展を踏まえつつ、必要に応じて、中間貯蔵施設用地としての提供・契約を調整する町有地、県有地、国有地等	約229ha 14．3%	
		<参考> 約1，550ha （96．9%）	

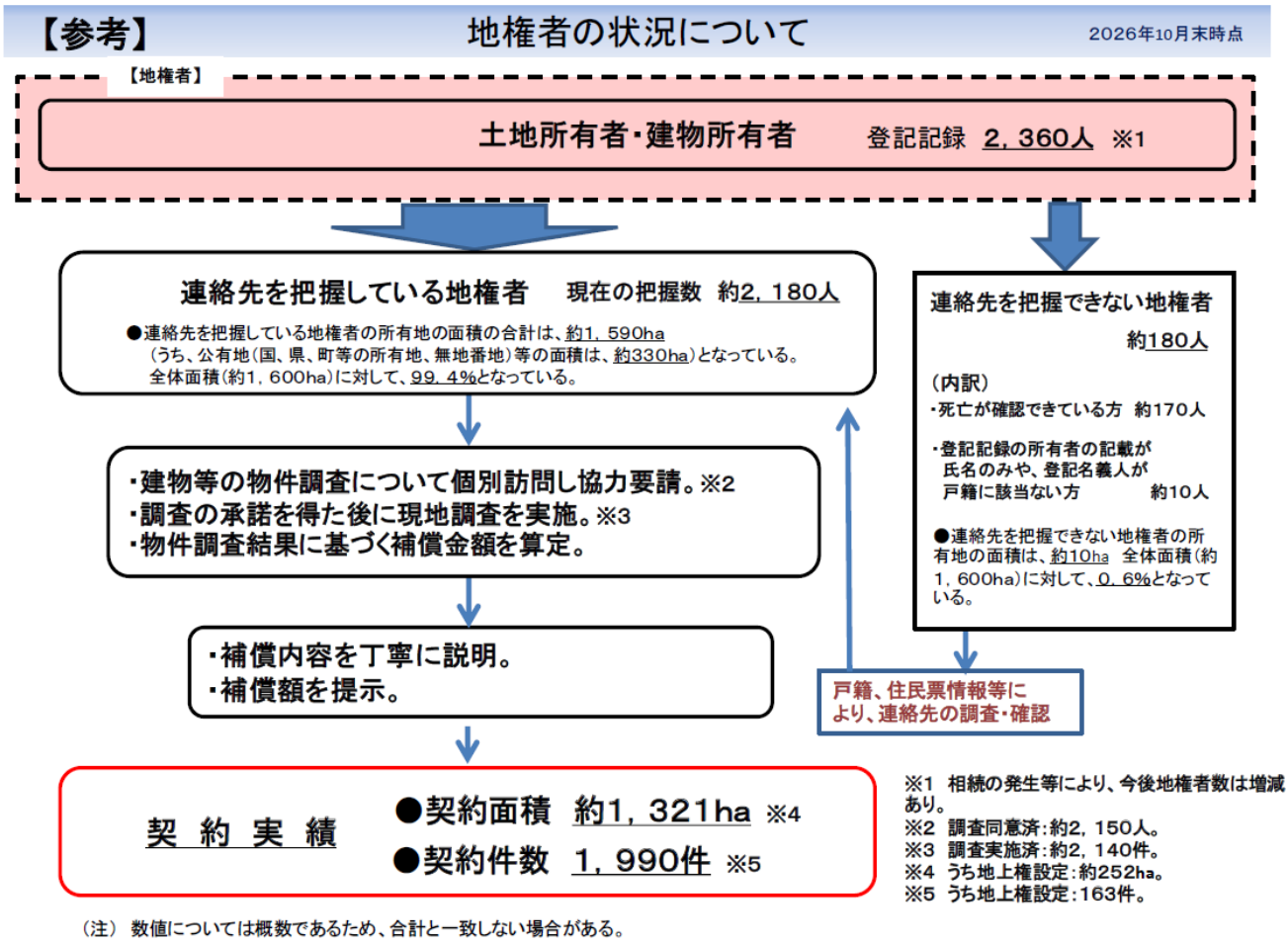
※1　国、地方公共団体を含む。
※2　民有地1,987人、公有地3人。
※3　民有地（約1,270ha）に対する割合。
※4　公有地（約330ha）に対する割合。

（注）端数処理の関係により合計が一致しない場合がある。また、契約済におけるカッコ内の数字は、前月末からの増加分を表す。

＜参考＞

地権者の状況について

2026年10月末時点



※1　相続の発生等により、今後地権者数は増減あり。
※2　調査同意済：約2，150人。
※3　調査実施済：約2，140件。
※4　うち地上権設定：約252ha。
※5　うち地上権設定：163件。

（注）　数値については概数であるため、合計と一致しない場合がある。